

平成31年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）

専門科目「学校臨床心理学」（1／5）

学校臨床心理専攻 学校臨床心理専修

以下の注意事項をよく読み、次頁からの問題に解答しなさい。

注意事項

- ① この試験問題の構成と配点は以下の通りである。

問題Ⅰ：〔2頁〕

臨床心理学，教育学，教育心理学，障害児教育学という4つの領域の中から1つの領域を選んで解答すること。

配点は100点。

問題Ⅱ：〔3頁から5頁〕

8つの〔設問〕の中から2つの〔設問〕を選んで解答すること。

配点は、1つの〔設問〕が50点，2問で100点。

問題Ⅰ，Ⅱの総計で200点満点。

- ② 答案が解答用紙に書ききれなくなった場合は、当該の解答用紙の裏面に続けて書くこと。

平成31年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（2／5）

問題Ⅰ．下記の4つの領域から1つの領域を選択し、解答用紙に解答しなさい。
(配点100点)

<注意> 解答用紙の()のなかに、選択した領域の番号を忘れずに記入すること。

<領域>

1. 臨床心理学
2. 教育学
3. 教育心理学
4. 障害児教育学

1. 臨床心理学領域

臨床心理学における三大療法のひとつである行動療法について論じなさい。

2. 教育学領域

学校の教職員の同僚性を重視する主張について、これらの主張がなされる背景や具体的な方略について整理するとともに、この主張に対する批判的な意見も挙げながら、あなた自身の見解を含めて論じなさい。

3. 教育心理学領域

学級集団を対象としたソーシャルスキルトレーニング（ソーシャルスキル教育）を実施する上で、あなたが考える「予想される課題」と「その理由」、「課題への対処方法の具体案」を組にして論じなさい。なお、組合せは3つ挙げなさい。

4. 障害児教育学領域

今日、私たちは生活し社会活動を行っていく上で必要となる情報をインターネットを使ってウェブサイトから得るようになってきている。障害のある人たちにとっても、ウェブサイトは大切な情報源になっていると理解できる。障害のある人たちがウェブサイトを利用するとき、何が課題になるのかについて、「ウェブアクセシビリティ」ということばを使って論じなさい。

平成31年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（3／5）

問題Ⅱ．以下の〔設問〕1から8の中から、2つの設問を選択し、解答用紙に解答しなさい。（各50点、計100点）

＜注意＞ 解答用紙の（ ）のなかに、選択した設問の番号を忘れずに記入すること。

〔設問〕1．次の心理アセスメントに関する文章を読んで、正しいものには○、間違えているものには×を、数字との対応がわかるようにして解答用紙に書きなさい。

- ① WISC-IVの対象年齢は5歳0か月から16歳11か月である。
- ② バウムテストは質問紙法検査である。
- ③ MMPIは抑うつ状態について調べる質問紙法検査である。
- ④ 新版K式発達検査は、乳幼児や児童の発達の状態を、精神活動の諸側面にわたってとらえることが出来ることを目的とした検査である。
- ⑤ 遠城寺式乳幼児分析的発達診断検査は、乳幼児発達の様子を全般的に分析することが出来るので、乳幼児健診の際のスクリーニング検査としても有用である。

〔設問〕2．次の心理療法に関する文章を読んで、正しいものには○、間違えているものには×を、数字との対応がわかるようにして解答用紙に書きなさい。

- ① 精神分析における発達論では、口唇期、男根期、肛門期、潜伏期、性器期の順に発達していくと考える。
- ② ユング派では、無意識には個人的無意識と集合的無意識があると考えられる。
- ③ 認知行動療法は、学習理論の応用である行動療法として誕生したが、特に創始者というものはいない。
- ④ ト라우マに対し、眼球運動を強制的に起こさせることで脱感作と再処理を行う技法を曝露療法と言う。
- ⑤ 森田療法は、統合失調症への治療に有効であることが確認されている。

平成31年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（4／5）

〔設問〕3. 学習指導要領の変遷と改訂の特徴について説明しなさい。ただし、この出題は学習指導要領が改訂された年号を正確に答えることを主目的とした出題ではないため、改訂年についての記述は概略であっても差し支えない。

〔設問〕4. 子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）とこれに関連する日本における教育や福祉についての政策との関係について説明しなさい。

〔設問〕5. 次の空欄にあてはまる用語を、数字との対応がわかるようにして解答用紙に書きなさい。

記憶の忘却のメカニズムには様々な説がある。例えば減衰説とは、時間の経過によって（ 1 ）が減衰し、消失することから忘却が起こると考える説である。干渉説とは新しい記憶によって古い記憶が妨害される（ 2 ）や、過去に記憶したことが新しい記憶に対して干渉する（ 3 ）という干渉を受けることによって記憶が忘却されるという説である。（ 4 ）とは、学習された内容を思い出すことができないのは記憶が失われたからではなく、再生に必要な手がかりがなかったために検索出来なかったためであるという考え方である。情報を記録する際に一緒に符号化された情報があるとそれが手がかりとなり再生されやすくなる。これは（ 5 ）と呼ばれる。

平成31年度 北海道教育大学大学院教育学研究科入学試験問題（一般選抜前期募集）
専門科目「学校臨床心理学」（5／5）

〔設問〕6. 次の空欄にあてはまる用語を、数字との対応がわかるようにして解答用紙に書きなさい。

事象見本法とは（ 1 ）とも呼ばれ、観察対象となる行動の（ 2 ）を数える方法である。観察対象となる事象そのものが時間の経過とともに刻々と変化する性質のものであれば、（ 3 ）による観察が必要となるかもしれない。なお、（ 3 ）は（ 4 ）とも呼ばれる。事象見本法が適しているのは、簡単に言えば、ある特定の時間と空間の中で、ある特定の行動がどのくらいの（ 2 ）で生起するののかについて調べる場合であると言える。

事象見本法を用いた研究をする場合の留意点として、事象を適切に捉える（ 5 ）を設定すること、観察する場所や時間帯を吟味すること、及び観察結果に影響すると思われる背景を事前に把握しておくこと、が挙げられる。

〔設問〕7. 米国知的・発達障害協会（AAIDD）より2009年に出された知的障害の定義の特徴を説明しなさい。

〔設問〕8. 1歳～1歳半の子どもがする指差しには、①「定位の指差し」、②「要求の指差し」、③「可逆の指差し」の3つの種類がある。次の(1)と(2)の両方の問題に解答しなさい。なお、解答用紙にそれぞれの解答がわかるように書きなさい。

- (1) ①から③の3つの種類の指差しそれぞれについて説明しなさい。
- (2) ①から③のうち、ことばの出現とともに減る指差しの種類を選びなさい。

